

1. 件名：原子力エネルギー協議会との面談

2. 日時：令和3年10月26日（火）16：00～16：55

3. 場所：原子力規制庁8階会議室

4. 出席者：

原子力規制庁 原子力規制部原子力規制企画課 大島課長、村上補佐、片桐専門職、  
加藤係長

原子力エネルギー協議会（以下「ATENA」という。） 示野事務局長、他3名

5. 要旨：

ATENA から、配付資料に基づき長期安全運転に係る取組の全体像及びその中での ATENA の役割  
について説明があった。

○原子力規制庁からは、設計経年化の取組への反映について、自主的対応として事故影響緩和の  
ためのマネジメント策を行うとしている点について、設計経年化と実際の評価の関連の整理が  
必要ではないか、また、評価の反映については安全性向上評価届出との関係について整理して  
はどうかと発言した。また、1F事故調査等から得られた知見の評価・反映については、ATENA  
が主体となって取り組んでいくことについて期待するとともに、具体的な取組についてどのよ  
うな形で聴取するかは、今後、調整していきたい旨発言。

6. 配付資料：

長期安全運転に係る取組みの全体像

以上